



食環協

2015. 9. 30

ニュース126

●編集 / 発行 公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町 K-Sビル 6階 電話 03-5439-5121
ホームページ <http://www.kankyobika.or.jp>

2015年度アダプト・プログラム助成団体が決定しました

食環協では2012年度にアダプト・プログラム活動団体の活動推進、拡大を支援するため「アダプト・プログラム助成制度」を開始しました。2013年度よりアダプト活動の多様性に対応するため10万円助成コースと5万円助成コースの2コースを設定し、本年度におきましても2コースの助成をすることとなりました。

この助成を通じアダプト活動の輪が一層広がり、地域の環境美化につながることを期待しています。

このほど、2015年度の助成団体が決定しました。10万円助成コースは92団体、5万円助成コースは139団体の申請をいただきました。

審査委員会において慎重審査の結果、下記の通り助成することとしました。

■ 申請団体数および助成団体数

	10万円コース	5万円コース	合計
申請団体数	92 団体	139 団体	231 団体
助成団体数	27 団体	42 団体	69 団体
助成金額	2,677,410 円	1,982,410 円	4,659,820 円

各団体の活動内容は当協会のホームページにてご覧いただけます（10月初旬公開予定）



2015年度助成金制度 助成団体リスト(五十音順)

【10万円コース】27団体

団体名(正式)	アダプト名称(上段) 登録自治体/部署(下段)
1 芥見東アダプト・プログラム会	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊” 岐阜市市民協働課
2 アドプト・リバー・原川	大阪府アドプト・リバー・プログラム 大阪府都市整備部河川室
3 特定非営利活動法人 江川エコフレンド	・アドプトプログラム吉野川/吉野川推進交流会議事務局 ・徳島県OURリバーアドプト/徳島県県土整備部河川振興課
4 大神水辺の散歩道の会	昭島市公共施設アダプト事業 昭島市生活コミュニティ課
5 大阪歯科大学 ODU ソーシャルコミュニティ	枚方市アダプト・プログラム 枚方市環境事業部減量業務室
6 上板町ボランティア協会	アドプト・プログラム吉野川 吉野川推進交流会議事務局
7 加茂西美化活動グループ	磐田市まち美化パートナー制度 磐田市道路河川課
8 川を守る会 前郷	紫波町マチピカ応援プログラム 紫波町環境課
9 岐阜市佐野自治会	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊” 岐阜市市民協働課
10 京都府木津川市立城山台小学校	木津川市アダプト・プログラム 木津川市まち美化推進課
11 クリーンな町野口1丁目	・愛・道路パートナーシップ/愛知県建設部道路維持 ・一宮市公共施設アダプト・プログラム/一宮市まちづくり課
12 クリーンリバー高見	クリーンリバー推進対策事業 福岡県県土整備部河川課
13 心のふるさと新井田川の会	山形県ふるさとの川愛護活動支援事業 山形県県土整備部河川課
14 桜谷美化グループ	大津市道アダプト・プログラム制度 大津市道路管理課
15 社会福祉法人 サンライフ	「こうなん美化ボランティア」(江南市アダプトプログラム) 江南市地域協働課
16 白坂泉岡町内会	うつくしまの道・サポート制度 福島県土木部道路管理課
17 特定非営利活動法人 新町川を守る会	アドプト・プログラム吉野川 吉野川推進交流会議事務局
18 大場川クリーンズ(DRC)	静岡県リバーフレンドシップ制度 静岡県交通基盤部河川企画課
19 立江ふれあい花の会	徳島県 OUR リバーアドプト事業 徳島県県土整備部河川振興課
20 チームみたらい湾	光市環境美化ボランティア・サポート制度 光市地域づくり推進課
21 平作青年会	横須賀市まちかど里親制度 横須賀市市民生活課
22 ボランティアグループにしまちリフレ	アダプト・プログラム推進事業さわやかクリーン奈良 奈良市協働推進課
23 間々区クリーンボランティア	小牧市公共施設アダプト・プログラム 小牧市廃棄物対策課

団体名（正式）	アダプト名称（上段） 登録自治体 / 部署（下段）
24 室積商店街 ボランティア隊	光市環境美化ボランティア・サポート制度 光市地域づくり推進課
25 山形県鶴岡市 戸沢自治会	山形県マイロードサポート事業 山形県県土整備部道路整備課
26 山ノ上北町2区自治会	枚方市公園・緑地のアダプト・プログラム 枚方市土木部公園課
27 龍王・山・里・川の会	河川愛護団体 福岡県県土整備部河川課

【5万円コース】42団体

団体名（正式）	アダプト名称（上段） 登録自治体 / 部署（下段）
1 いこいファミリー	大府市公共施設養子縁組制度 大府市協働促進課
2 一本松清掃隊	高砂市アダプトプログラム推進事業 高砂市市民活動推進課
3 アドプト命の輝き共生の森計画推進協議会	アドプト・ロード・プログラム 大阪府都市整備部交通道路室
4 APTF 町田	町田市アダプト・ア・ロード事業 町田市道路管理課
5 エクシードシニアクラブ	秦野市道路等美化ボランティア推進事業 秦野市道路管理課
6 エコグリーン	公園見守り隊（アダプト・プログラム） 幕別町企画室
7 小女房自治会	ふるさとの川愛護活動支援事業 山形県県土整備部河川課
8 おばこダイビングクラブ	ふるさとの川愛護活動支援事業 山形県県土整備部河川課
9 カラオケ21	狛江市アダプト制度 狛江市地域活性課
10 NPO 法人 共生学舎	アダプト・プログラム推進事業さわやかクリーン奈良 奈良市協働推進課
11 金山川の自然を守る会	クリーンリバー推進対策事業 福岡県県土整備部河川課
12 倉敷市地域社会ボランティア 「アダプト・プログラム玉島中瀬老人会」	地域社会ボランティア「アダプト・プログラム」 倉敷市市民活動推進課
13 群馬県神社庁高崎支部青年部	たかさきアダプトまち美化活動事業 高崎市建設部管理課
14 高麗川区高砂会	日高市道路美化活動団体 日高市建設課
15 三小クローバー	多摩市アダプト制度 多摩市道路交通課
16 水明一丁目をきれいにする会	大津市道アダプト・プログラム制度 大津市道路管理課
17 砂川流域ネットワーク	所沢市アダプト・プログラム 所沢市市民活動支援センター

団体名（正式）	アダプト名称（上段） 登録自治体／部署（下段）
18 曾本五条川美化クラブ	「こうなん美化ボランティア」(江南市アダプトプログラム) 江南市地域協働課
19 溪筋五六会	愛媛ふれあいの道里親制度 愛媛県道路維持課
20 玉縄城址まちづくり会議	鎌倉市アダプト・プログラム 鎌倉市環境保全課
21 特定非営利活動法人地域振興支援センター	・東京ふれあいロード・プログラム／東京都道路管理部路政課 ・港区アダプト・プログラム／港区芝地区総合支所
22 天童地区交通安全協会田麦野支部	山形県マイロードサポート事業 山形県県土整備部道路整備課
23 戸倉温泉区	信州ふるさとの道ふれあい事業 長野県建設部道路維持課
24 栃木駅掃除の会	栃木市道路等のアダプト制度 栃木市河川緑地課
25 富里福葉苑	富里市アダプト・プログラム 富里市環境課
26 中野小屋地区西川を守る会	うるおいの郷土はぐくみ事業 新潟県土木部企画調整室
27 なでしこスマイルの会	ひょうごアダプト 兵庫県県土整備部技術企画課
28 西三部高齢者クラブ 百年会	出雲市美化サポートクラブ 出雲市環境政策課
29 平山三丁目自治会	東京ふれあいロード・プログラム 東京都道路管理部路政課
30 藤江コミュニティ公園を守る会	東浦町公共施設アダプト・プログラム 東浦町協働推進課
31 双葉緑道を守る会	取手市公共施設の里親制度 取手市市民協働課
32 フラワーヒルお助け隊	所沢市アダプト・プログラム 所沢市市民活動支援センター
33 牧野本町街づくり協議会	公園・緑地のアダプト・プログラム 枚方市土木部公園課
34 松川河川愛護会	河川愛護活動支援事業 長野県建設部河川課
35 松山自治会	山形県マイロードサポート事業 山形県県土整備部道路整備課
36 三沢川クリーンクラブ	稲城市公共施設アダプト制度 稲城市土木課
37 みなみ会	津島市公共施設アダプト・プログラム 津島市生活環境課
38 箕面川を美しくする里親の会	大阪府アダプト・リバー・プログラム 大阪府都市整備部河川室
39 やまもも通りの会	光市環境美化ボランティア・サポート制度 光市地域づくり推進課
40 特定非営利活動法人 横須賀健康クラブ	横須賀市まちかど里親制度 横須賀市市民生活課
41 横手原公園愛護会	公園愛護会 伊勢原市公園緑地課
42 龍ヶ崎の水辺を親しむ会	龍ヶ崎市公共施設の里親制度 龍ヶ崎市市民協働課

2015年度 アダプト・プログラム助成制度【概要】

■趣旨

公益社団法人食品容器環境美化協会は、飲料メーカー6団体で構成される公益法人で、飲料容器の散乱対策を中心とした環境美化の推進を事業目的とし、その一環として行政と市民の協働によるまち美化手法である「アダプト・プログラム」のの情報センターとして、普及・推進に取り組んでいます。

市民と行政が協働で進める「アダプト・プログラム」の重要性が全国で広く認識されつつある中、アダプト・プログラムへの新規参加予定団体、あるいは活動をさらに充実、拡大しようとする団体等を助成、支援することにより、アダプト・プログラム活動の一層の奨励を行うとともに、その普及を推進することを目的としています。

■助成の対象団体

(1) 次のいずれかの団体であること

- ①各自治体が導入しているアダプト制度に登録している団体で、アダプト活動を、更に充実、拡大しようとする団体
- ②新たに地域のアダプト・プログラムに参加しようとする団体

(2) この助成制度が設けられている趣旨に賛同するとともに、飲料団体から構成されている食品容器環境美化協会の活動であることを十分認識していること

(3) 過去2年間（2013年度、2014年度）に当協会の助成受けてないこと。

■助成の内容

(1) 助成総額：450万円（予定）

(2) 1団体に対する上限助成額と助成団体数：

10万円助成コース（上限10万円）約20団体に助成

5万円助成コース（上限5万円）約50団体に助成

*団体数は応募状況、選考状況により、多少変更される場合があります。

(3) 助成申請の対象となる費用：

- ・アダプト・プログラム活動のうち、主として清掃活動およびポイ捨て防止・啓発活動に必要な諸費用とする。（会食費や飲食費、人件費は対象外）
- ・2015年4月～2016年3月に支出される費用が対象

■スケジュール

4月13日（月）	募集開始
6月26日（金）	申請締め切り
9月1日（火）	助成団体発表
10月1日（木）	助成金支払い
3月	活動報告書の提出

*2016年度の助成制度については2016年4月中旬にホームページ等でお知らせします。

2014年度アダプト助成対象団体紹介

昨年度は10万円コース19団体、5万円コース41団体、合計60団体が助成対象となりました。ご参考にその活動の一部をご紹介します。

【10万円コース】

架け橋

みやぎスマイルリバー・プログラム／宮城県土木部河川課

水の里としている地元・登米市で市街地を流れる「長沼川」の環境改善を目的に活動しています。ドブ川を清流に戻すことを目標に“無理せず楽しく”をモットーに地元住民の方と一緒に活動しています。胴付き長靴等の消耗が激しく、メンバーも増えている状況なので、助成により、ユニフォーム、長靴、レーキを購入しま

した。以前買った長靴が壊れたため使用していなかった者もいたので、今後の清掃作業でも大変役立つと思います。レーキも市から作業のたびに借用していたので、今後は自前のレーキがあることにより、作業がしやすくなり、効率化が図れます。



NPO法人信州菅平しあわせ村真田さくら会

信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）／長野県建設部道路管理課

20年ほど前より国道6.5kmに桜を植樹し、同時に清掃ごみ拾い等の環境美化に努めてきました。地域の方々を始め多くの方に携わっていただき、各世代間の交流も深め地域振興にも役立てたいと考えています。助成により清掃用具やユニフォームを充実させ今後も活動を継続したいと思います。本年は菅平を訪れた高校

生にもボランティア活動として参加していただき、地域との交流も行いました。今後も周辺の整備、ごみ拾い、清掃等を実施し、『ごみゼロ』を目指します。また、本年のように若年層にもアプローチし世代間の交流につなげ、さらに『来た時より美しく』をモットーに啓蒙活動を展開したいと思います。



【5万円コース】

花まるボランティアクラブ

おおむら道路里親制度／大村市都市整備部道路課

子どもたちと通学路の清掃をしています。清掃活動を始めるとき子どもたちのやる気が上がるよう腕章とタスキを製作しました。何気なく歩いている道路にたくさんのゴミが落ちていることに気付いたり、夏は草が自分たちと同じくらいの背丈まで伸び、2人3人でも抜けないことを体験したり、地域の方に褒められて喜んだり、たくさんの経験をすることができます。タスキ姿も板についたころには子どもたちも進んでごみ拾いをし、熱心にかつ楽しんで清掃活動を行うようになりました。同じものを身に着け団結心を養い、継続する持続力、道路がきれいになる喜び、通学見守り等の地域の方々への感謝の気持ちを込めて清掃する思いやりの心を学ぶことができました。保護者もたくさんの学びを一緒に経験することができました。今後もより多くの方にもこの経験してもらえよう輪を広げ、楽しい清掃活動を継続したいと思います。



ゆう・まりんの会

みんなの港サポート推進事業／鹿児島県土木部港湾空港課

「ムリ・ムラの無い長く続くボランティア活動を」を方針に、港湾および海岸の清掃に取り組んでいます。助成により清掃用具を整備し、地域ぐるみで清掃活動に参加し、充実・拡大したいと思います。地域住民の手の届かない汚れた場所を中心に活動していますが、人の目に入ら

ない場所のゴミの多さに驚いています。色々なごみが草むらの中から出てきました。年間を通して雑草を定期的に刈って廃棄物が捨てられないような環境を保てるよう活動回数を増やしたいと思います。



公益社団法人食品容器環境美化協会について



美しい環境を明日へ

食品容器環境美化協会（略称 食環協）は、飲料 6 団体で構成されている公益社団法人です。1973（昭和 48）年に飲料メーカー団体が集まって設立され、以来約 40 年にわたって飲料容器の散乱防止と環境美化のため「まち美化アダプト・プログラム」「環境学習支援」「散乱防止啓発」などの事業を展開しています。

飲料自販機などでおなじみの「のんだあとはリサイクル」という緑のマークは、「統一美化マーク」といい食環協のシンボルマークです。

事業の一環として 1998（平成 10）年から、市民と行政の協働によるまち美化活動である「アダプト・プログラム」の普及推進を行っています。

【会員団体】

- 一般社団法人全国清涼飲料工業会
- 一般社団法人全国トマト工業会
- 一般社団法人日本果汁協会
- 日本コーヒー飲料協会
- コカ・コーラ協会
- ビール酒造組合

アダプト・プログラムとは

「アダプト・プログラム」は市民と行政が協働で進める「まち美化プログラム」です。

アダプト（ADOPT）とは英語で「〇〇を養子にする」の意味。

一定区画の公共の場所を養子にみたと、市民がわが子のように愛情をもって面倒をみ（＝清掃美化を行い）、行政がこれを支援します。

市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めます。

現在では全都道府県の各地で導入され、多くのアダプト団体が様々な活動をされています。



f まち美化アダプト・プログラム(食環協) Facebookページ

URL: <http://www.facebook.com/adoptprogram>

「アダプト・プログラムってなんだろう?」「全国ではどんな活動をしているんだろう?」

『まち美化アダプト・プログラムFacebookページ』では、アダプトに関する様々な情報をお届けします。

皆さまのアダプト活動のヒントとなり、新しい活動へステップアップにつながることを期待しています。また、より多くの方にアダプト・プログラムを広めることでアダプト活動を身近に感じていただき、ポイ捨てをしない人が増えてほしいと考えています。

食環協はポイ捨てのないきれいなまちづくりを応援します。

みなさまの「いいね!」お待ちしております!